

幸せの黄色いチラシ

皆様の快適生活のお役に立つ情報をお届けします。(2015年10月10日発行) 第117号



皆さんこんにちは、店長の小林です。10月に入るやいなや急に涼しくなり、暖房器具を出された方も多いと存じますが、いかがお過ごしですか？。気候の変わり目は体調を崩される方も多いそうですのでご自愛下さい。

さて今日10月10日は「眼の愛護デー」です。そこで今月は、大切な眼への負担を軽減するため「用途や作業距離に合わせたメガネ」特殊な調整技術により「長時間掛けていても疲れにくい・耳や鼻が痛くならないメガネ」「目に優しい最新レンズ」のご提案です。当店ではメガネが体の一部となるよう裏面「メガネ作りの詳細」のように、視力測定と掛け心地調整には少々お時間を頂戴し、常に高水準のメガネ作りを目指しておりますので、「メガネは邪魔で具合悪い」「見えるし読めるけれど疲れる」と感じておられる方はご相談下さい。

老眼鏡の補助として、細かな作業にも大変便利！

1,050円のお手頃価格ルーペから、携帯用・卓上用ルーペライト付のヘッドルーペなど豊富に取り揃えております。



ちょっとコーヒブレイク

「固定観念」

当店の店内レイアウトは通路を広く取り「見て回りやすい」いわゆる回遊性を第一に、届いた荷物や備品などの障害物は極力置かないよう心がけてきました。ところが先日、ある方から「ショーケース内の商品の中腰で見るのは疲れる」とのご意見を頂戴し、早速に小さな折りたたみ椅子6脚を購入しました。そしてショーケース前と、以前からあった小テーブルに配置してみると不思議不思議、皆さん当たり前のように腰掛け、くつろいでいるではありませんか！特に出入り口の小さなテーブルへは荷物を置かれたり、先にお客様がおられた場合には順番待ちのごとく座り、静かに待っていただくことが多くなりました。「お客様の利便性のため、通路は広く！」との固定観念が揺らいだ瞬間です。しかし、そうはいつでも私的には違和感があるため、毎日寄られる金融機関の職員さんに「ちょっと店のレイアウト変えたんだけど…」と尋ねると「えっ！どこですか」との返事。6脚の椅子は目立たないというか、本来あるべき場所に収まったということなのでしょう。時には固定観念を疑う事も大切です。

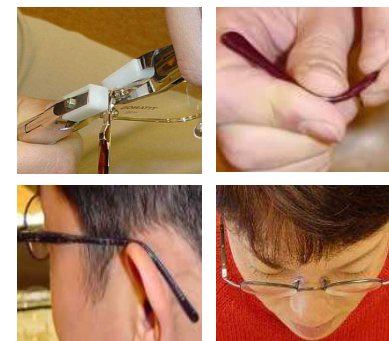


メガネを上手に使って人生を楽しみましょう！

用途や作業距離に合わせたメガネ、お顔にピッタリのメガネをお作りします。



読んだり、書いたり、パソコンをしたり。その時の距離は人それぞれです。当店ではお客様の「見えない」ご不自由をしっかりと受け止め、快適に長くお使いいただけるメガネをお作りします。(単焦点セット眼鏡15,000円～。レンズ交換は、単焦点8,000円～・遠近両用14,000円～)



(画像は師匠の横田先生HPより)

メガネの善し悪しは、掛け心地の調整(フィッティング)で決まります。当店ではフレームの形状をお客様のお顔の凹凸に合わせて調整する「横田流3Dフィッティング術」を取り入れております。

紫外線の強い信濃町にピッタリの、眼に優しい最新レンズをご提案します！



正面からの紫外線はほぼ100%！ レンズ裏面からの紫外線を何と95%カットする画期的なレンズ！(紫外線の強い雪国に最適です)

単焦点レンズ一組¥21,600～ 遠近両用レンズ一組¥32,000～



紫外線量に応じて、ほぼ透明な状態から濃い色に変化して眩しさを防ぐ目に優しい調光レンズ。眼病予防にもおすすめです。左右一組16800円～



「見える！聞こえる！こちちよい」笑顔あふれる快適生活を提案します。

長野県福祉法指定店 日本補聴器販売店協会正会員
「SS級認定眼鏡士」「認定補聴器技能者」の店



オプトコバヤシ

営業時間：8時～19時

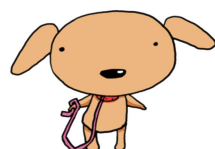
定休日：毎週 日曜日

☎ 026-255-2452

裏面には「メガネ作りの詳細」と新情報コラム「オプトサンポ」を掲載。ぜひご覧下さい！



【はみ出しコラム】 今年は6月の低温が影響したのかゴーヤの生育が悪く、葉も実も少ない「緑のカーテン」となってしまいましたが、友人からいただいたブドウの苗木は急速に成長し、8年目にして大豊作。とりあえずつじつまは合ったということです。



オプトコバヤシの店長が、地道に足で稼いだ地域情報やニュースをお届けします。

オプトサンポ

黒姫駅前の「モトホンヤ」さんにお邪魔しました！

今年5月5日にオープンした黒姫駅前のフリースペース（多目的利用空間）「モトホンヤ」さんに行き、いろいろ伺ってきました。

その名のいわれは？とお聞きすると「駅正面に移転された『しなの書房』さん（大家さんです）のご好意で旧店舗をお借りしているため、「元本屋（モトホンヤ）」とつけました」とのことでした。



テレビ信州の取材に應じる高遠さん（右側）

オーナーは「トライトー級建築士事務所」代表の高遠さん。リフォームの際には高遠さん自らが設計し（←当たり前？（＾＾））下記の理念に共感された町内の業者さんが建築資材の多くを寄付され、友人知人、そして（面識のない）そのお友達までもが率先して床張りやペンキ塗りまで手伝ってくれたそうです。だから室内は手作り感満載の秘密基地といった感じ。（そういえば、外壁の絵も美大の学生さん数人で描いていたな〜）

木の香ただよう室内の広さは約30畳で、そのうち6畳分が高遠さんの事務所&管理人室（笑）。そして残りが自由に使えるフリースペースとなっています。また、立派なキッチンも備えられていて本格的な調理や会食もできます。（←食材を持ち寄り自分達で作ってね！）Wi-Fiも無料で使えるので（太っ腹！！！！）インターネット環境もバッチリ！冬期は薪ストーブの炎が身も心も癒やしてくれそうです。（←ウ〜ん名文 ←自画自賛）

現在、高遠さんは共に運営に携わっている3人のお仲間と掲げた理念「僕らの住む信濃町。ココを楽しくする」（中略）「ヒトとヒトを繋ぎ、今までにない信濃町の楽しさを探る場を作る」を実現するため、「フリーマーケット、集会、会議、イベント、ライブ、塾など色々な目的で自由に使ってもらえるような空間」を提案されておられます。

そして、それに賛同した方々がミーティングや勉強会以外に食事会、ネイルサロン、英語イベント、ワイン会、音楽の練習など様々な利用されています。皆様も一度スペース内を見学したり利用したり、各種イベントに参加されたいかが？



（写真は高遠さんより提供いただきました）

最後にモトホンヤさんの連絡先をご案内いたしますので、詳細はお問い合わせ下さい。（メール：takatoh.s@gmail.com ファックス：020-4624-2772）

高遠さん、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。<(_)_>

オプトコバヤシでは、お客様お一人お一人のご不自由をうかがい「見える！！」を考えたメガネをお作りしています。

そのため視力測定と掛け心地調整には、少々お時間を頂戴しております。

「メガネに係わって30年」都内の眼鏡専門学校卒業後、長野市内の眼科様に6年間お世話になりました。そこでは数え切れないほどの目の病気と様々な検査方法を学びました。研修後に家業を継いでから早24年。それらの経験を生かし、眼科の先生とも連携し、お客様の「目の状態」や「目の使い方」「生活環境や作業環境」を考慮したメガネの提案と販売をさせていただいております。



「メガネはフィッティングが命」さらに近年、埼玉眼鏡研究所の横田先生の「正確な測定をして作られたメガネでも、安定して掛けられなければ意味が無い」つまりフィッティングがメガネの命であることに賛同し、メガネの形をお客様の鼻や耳や側頭部の形状と一致させる立体的フィッティングに取り組み、メガネが体の一部となるような掛け心地を目標に調整させていただいております。



「メガネづくりは料理と一緒に！」ところで、私は常々メガネと料理には共通点があると思っております。具材（レンズやフレーム）の善し悪しはもちろんのこと、手間を惜しまない細やかな作業が出来上がりを左右します。だから当店のメガネはレンズもフレームも日本製にこだわり、視力測定とフィッティングには少々お時間を頂戴し、常に高水準のメガネづくりを目指しております。



お客様の「見えないうご不自由」をしっかり受け止め、機械だけに頼らず、様々な方法を用いて「目の状態」や「目の使い方」を測定します。



二種や大型免許の更新前に深視力のチェックをしていただける「三桿計」も導入しました。深視力とは遠近感のことで左右の目のバランスがとれていて初めて得られる感覚です。



特に心がけているのは左右の目のバランス調整。片方の目に負担がかからないことを念頭に度数をお選びいたします。



加工は全自動加工機で行いますが、最後は右の手摺機で歪みを抑えたベストサイズに調整します。ここが眼鏡学校卒業生の腕の見せ所！